

令和2年度 施設管理運営事業評価票

1 評価対象施設

公の施設の名称	地域利用施設 美座会館				
所在地	宝塚市美座2丁目10番1号				
指定管理者	団体名	美座会館管理運営委員会	指定期間	開始日	平成28年4月1日
	所在地	宝塚市美座2丁目14番13号		終了日	令和3年3月31日
選定方法	非公募		評価実施年	指定期間5年のうち4年目	
施設設置目的	地域社会における市民相互の交流及び相互扶助並びに市民の主体的な学習活動等を促進し、連帯感のある新しいコミュニティづくりに資するため。				
主な実施事業	会館管理運営事業				

2 利用状況(目標と実績)

成果指標	単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
a 利用回数	回		1928		1487		1322		1400
b 稼働率	%		35.9		27.5		24.5		27.3
c									
d									
e									

3 指定管理業務にかかる収支状況

(単位:千円)

区分		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度決算	令和元年度決算
収入計	A	2,747	2,854	2,383	2,541
指定管理料		236	236	236	297
利用料収入	C	2,285	2,111	1,954	2,014
自主事業収入		204	222	162	197
その他		22	285	31	33
支出計	B	2,525	2,854	3,021	2,649
指定事業費		2,525	2,854	3,021	2,649
内、人件費	D	170	225	225	395
内、再委託料	E	308	285	319	269
自主事業費		0	0	0	0
事業収支	A-B	222	0	(638)	(108)
利用料金比率	C/A	83.2 %	74.0 %	82.0 %	79.3 %
人件費率	D/B	6.7 %	7.9 %	7.4 %	14.9 %
再委託費比率	E/B	12.2 %	10.0 %	10.6 %	10.2 %

- ・「支出」欄「指定事業費」は、代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。
- ・着色セルは、自動計算としている。
- ・事業費は、前年度以前の決算を記載する。

補足説明	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月13日から3月31日まで臨時休館とした。 令和元年度 指定管理料のうち、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う臨時休館による損失補填額58,000円。
------	--

4 評価

注) 自己評価・・・指定管理者 所管評価・・・施設所管課

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
① サービスの履行の確認	法例に基づいた点検、報告の実施、個人情報への配慮、保守点検、清掃等の日常業務、緊急・災害時の市への円滑な連絡と協力等、業務の実施状況についての評価を行う。	A	A
② サービスの質の評価	事故防止、安全確保、環境への配慮、利用者に対する接遇、苦情処理への適切な対応等、利用者に提供するサービスの質の水準を評価する。	A	A
③ サービスの安定性の評価	専用の口座、帳簿等を備え、収支計画に沿って適切に経理、予算決算処理がなされているか評価を行う。	A	A
指定管理者所見 (成果、課題等)	会館の窓の網戸45枚庭園のベンチ15台とジャングルジムの遊具の塗り替えと車の駐車番号の書き換え、低木の剪定を年3回と芝刈の刈込を毎月管理者でやります。毎年会館祭りと長寿と健康を守る食事を開催していましたが今年はコロナの感染症の流行の為中止致しました。		
施設所管課所見 (成果、課題等)	会館の管理において、従来から指定管理者において建物の内外を工夫を凝らして整備を行っておられます。コロナの関係で毎年実施されているイベントも中止せざるを得ない状態でしたが、庭園のベンチやジャングルジムの遊具の塗り替え、さらには窓の網戸の張替え等利用者が気持ちよく会館を使用できるように常に万全の態勢を整えておられ、周辺住民にとって重要な施設となっています。		
前年評価	A	総合評価	A

※評価区分

評価基準:	A (優良)	= 協定書、仕様書等を遵守し、要求水準よりも優れている。
	B (良好)	= 協定書、仕様書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C (要改善)	= 協定書、仕様書等に定める要求水準を満足していない。
総合評価:	A (優良)	= 自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B (良好)	= 優良、要改善以外の評価
	C (要改善)	= 自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。